２０２５年度下境保育園における保育事業における自己点検・自己評価

✤本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせることを目的として記入する。

【記入方法】

・A、B、C、Dの４段階評価

A：たいへんよい　　B：よい
C：一部検討を要する　　D：改善を要する

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内　　容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	（１）保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定している。	○				・保育目標は、職員全員で保育事業計画を作成し、職員会議棟で共通理解を図っている。 ・目標は前年度の総括を踏まえた上で計画に生かしている。 ・法人の保育目標を基本にして、保育指針の具体化を法人全体で検討委員を配置し、引き続き３施設合同で保育指針の見直しを行っている。
	（２）目標は各施設や地域の特性を生かしているか	○				
	（３）目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか	○				
	（4）目標は前年度の反省を生かしているか	○				
	（５）目標は全職員で検討し、且つ共通理解を図っているか	○				
保育について	（１）指針計画は乳児の実態に即して作成しているか	○				・指導計画については、毎月職員会議にて、各年齢ごとに保育実施の評価し、課題についても全職員で共有し改善を行っている。 ・特に援助、支援が必要な園児、家庭については関係機関と連携しながら必要な支援を行っている。 ・各保育室に遊びのコーナーなどを設置し、各年齢に合った手作り遊具なども作り、マンネリ化しないように工夫を行ってきた。又、定期的に環境を改善している。
	（２）保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	（３）環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	○				
	（4）素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	（５）評価結果をもとに、保育の改善に努めているか	○				
日時程	（１）１日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか	○				・各年齢に合わせたデイリープログラムで保育を行っている。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か		○			・行事については、子どもたちが楽しく行えるように職員で考えながら行事に取り組んでいる。 ・行事や園外保育、クッキング等、計画書を作成し、実施後の評価・改善点等職員会議で共有するようにしている。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	○				

		(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1)能動的、合理的な運営組織になっているか	○				・事務分掌については毎年見直しをして、仕事内容と必要な文章を設定し、複数で配置することで協力しながら遂行できるようにしている。 ・係りや仕事分担については偏らないよう配慮している。
		(2)業務内容が明確で、共同できる内容になっているか	○				
		(3)職員の配置は適材適所か。	○				
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か	○				
	運営	(1)各種会議を適切且つ効果的に進めているか	○				・園運営を行う上で、運営委員を配置し職員会議内容の検討や、運営上の問題点などを検討している。 ・乳児・幼児会議はリーダーが担当しその内容については、職員会議にて全職員で共有するようにしている。 ・クラス会議の日程調整が大変だが、時間を見つけて行っている。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しみなく施設の運営にかかわっているか。	○				
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか	○				・毎月職員会議前にクラス会議を行い、保育の総括を行い来月への課題を明らかにし、職員会議の場で各年齢別に保育の共有を図っている。 ・異年齢の活動を行い、グループ活動や散歩活動等を行えるようになってきた。又、他園の年長児とリズムを通して交流を行い、活動の充実を図ってきた。 ・日常の保育活動の中で、「子ども主体の保育」を職員みんなで考え、保育の質の向上に努めている。
		(2)年齢別クラス目標は、乳幼児の実態に即した設定をしているか。	○				
		(3)年齢別クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6)評価、資料(諸記録）を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				・避難訓練は、計画に基づいて毎月実施し、職員・園児の火災や災害に対する防災意識を高めている。 ・毎日、ヒヤリハット記入の用紙を全クラスに回覧し、月末の安全管理委員会において検討し、職員会議にて安全対策などを共有し、安全に生活できる環境を整えている。又、形式についても共有しやすいように
		(2)避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている。	○				

	導	(4)乳幼児の安全確保の為、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○				式についても共有しやすいように、変えている。

研究・研修	所内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具体化につながるものであるか。	○				・園内研修や合同研修は、法人３施設の主任保育士と研修担当者で会議を持ち年間計画を作成し，その計画に基づいて研修担当者が運営している。
		(2)所内研修の計画・運営は適切か。	○				
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○				
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まっているか。	○				
	所外研究・研修	(1)各種研究会・研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	○				・対面とウェブを併用していきながらで受講させている。又、報告書を提出し、職員会議にて報告し伝えている。
		(2)各種研究会・研修会、講習会での内容を所内に還元しているか・	○				

項目	内　　容	評　価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を的確に取り扱っているか。	○				・公文書については、園長が必ず目を通し、必要な処理を行っている。 ・児童表や検診表など表簿については、それぞれにファイルに綴じ、事務室の決まった場所に保管している。(外部への持ち出し禁止)
	(2) 公文書収受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか	○				
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				・施設内外の安全点検は計画に沿って行い、担当は勿論改善が必要があればすぐに対処するようにしている。 ・遊具・用具等については、常に点検を行い破損しているものは処分し安全に遊べるように配慮をしている。 ・不審者対応についても、年１回の訓練を行っており、職員・保護者への注意喚起をする。
	(2)遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3)不審者に対する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4)掲示板・掲示場所などを適切かつ効果的に処理されているか。		○			

出納経理	(1)各種会計を適切かつ適切に処理しているか	○				・毎月の定期会議において、月次報告書に基づいて執行状況を確認し、必要に応じて予算の見直しをしてきた。

開かれた保育所つくり	施設間交流・連携	(1)他施設などとの年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものとなっているか。	○				・引き続き、５園のリズム交流を行い、子どもの実態に沿ったリズム内容にし、交流することで刺激になっている。 ・法人の施設長会議等や市内の園長会等で他施設との情報交換は積極的に行っている。 ・幼保小連絡会等で、年に数回は情報交換を行っている。
		(2)他施設などの幼児・児童生徒と触れ合う中で,（乳）幼児が楽しく過ごし充実間味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3)指導者同士が打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか	○				
		(4)参観や保育・授業などに参加するなどして、小学校の教育の教育を理解しているか。		○			
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	○				
	家庭・地域社会との連携	(1)保護者以外も対象にした参観日などを設定しているか。			○		・地域の方を招待するような行事等はないが、地域の方と畑づくりを一緒に行っている。保護者との行事については引き続き行っている。
		(2)保護者を含む地域の人材活用時期・内容は適切か。		○			
		(3)（乳)幼児の興味や関心にに基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			

項目		内　　容	評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	意見・改善策
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして，園庭や中庭、保育室などを開放しているか			○		・入園を希望されている方や一時保育を希望される方のみ見学を受け入れているが、園庭解放は行っていない。 ・職員による「子育て相談」は、個人懇談会などを設けて、保護者の子育ての悩みにこたえてきている。 ・支援が必要な子に対して、関係機関とも連携しアドバイスや、情報を共有し保護者・園児への支援を行っている。 ・毎月園便り、クラス便りを発行し、ホームページも毎月更新して、情報を提供している。 ・保護者会役員会を開催してもらい、保護者の意見・要望を聞いて、必要があれば運営に反映している。
		(2)地域に住む子供同士、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場を設定を行っているか			○		
		(3)「子育てについて」等、保護者を対象とした学習の機会設定しているか。		○			
		(4)職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(5)医療機関、児童相談所などの専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発	(1)保育園便り・クラス便り、ホームページなどで施設の情報を発信しているか。	○				
		(2)行事や子育て支援事業を、地域の連絡会や児		○			

	信	童施設、小学校に対して周知しているか。					
	外部評価	(1)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			